

名古屋経済大学 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム(応用基礎レベル)

政府の「AI 戦略 2019」(2019 年 6 月 11 日統合イノベーション戦略推進会議決定)において、「数理・データサイエンス・AI」に関する知識・技能は、デジタル社会の「読み・書き・そろばん」的な要素と位置付けられています。「数理・データサイエンス・AI」を活用して課題を解決するために実践的な能力を育成することを目的として、本学では 2023 年度より全学部において「名古屋経済大学データサイエンス教育プログラム(リテラシーレベル)」、2024 年度より経営学部において「名古屋経済大学データサイエンス教育プログラム(応用基礎レベル)」を実施しておりますが、2025 年度からは全学部における「名古屋経済大学データサイエンス教育プログラム(応用基礎レベル)」を実施します。

●プログラムの構成・修了要件

(1) 履修資格

2023 年度以降に入学した学部生

(2) 科目区分

AI・データサイエンスの基盤となる数理・統計に関する科目の「導入科目」、プログラミングやデータ処理に関する科目である「基礎科目」、機械学習を用いて課題解決などを図る「応用科目」から構成されている。

(3) 修了要件

指定科目から 16 単位以上を履修し単位を取得することで、当該プログラムを修了したとみなされ、認定を受けることができます。

科目区分	科目名	単位		開講学年
導入科目	統計学入門	2	必修	1 年
	数学入門	2	必修	1 年
	データ解析	2	選択	2 年
基礎科目	情報処理概論	2	選択	1 年
	プログラム入門	2	必修	1 年
	情報処理特論	4	選択	2 年
	情報社会と情報倫理	2	選択	2 年
	情報システムの理論と実際	2	選択	3 年
	経営情報論	2	選択	3 年
応用科目	AI・データサイエンス	2	必修	2 年
	AI・データサイエンス II	2	必修	3 年
	AI・データサイエンス III	2	必修	3 年
修了要件：16 単位以上(必修 12 単位を含む)				

(4) その他

本プログラムは、文部科学大臣が認定する「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム認定制度(応用基礎レベル)」に 2026 年度申請予定です。